



丹波山村に再び灯をともすために

灯里(一般社団法人丹波山ロケッツ)

- 代表理事…白木 孝郎(たばやま複業協同組合理事長)
- 業 種…飲食サービス業
- 所 在 地…北都留郡丹波山村中組2557
- 創 業…2021年7月15日



灯里は、築80年の古民家を改装したお食事処で、かまどで毎日炊くご飯と地元野菜を使用した日替わりの「いなか弁当」やワインを作る際に出る果皮を入れて煮込んだ「ワインカレー」などが楽しめます。また土間と和室の空間に囲炉裏やかまどに薪ストーブが作り出す落ち着いた雰囲気の中で、村民の皆様も観光のお客様もゆっくりとした時をお過ごしいただけます。料理に使用する野菜はご近所からいただくなど灯里は丹波山村の皆様を支えられて運営しているため、灯里も村のために貢献したい、そんな思いで村内に無料でお弁当の配達も行っています。

私が子供の頃の丹波山村は、人々の賑わいがあり、自動販売機の灯、建物の灯と数々の灯がともる明るい村でした。しかし、25歳のとき家業の建設会社を継ぐため村に戻ってくると人口は減り、村から人々の賑わいや様々な灯が消え、村が真っ暗になってしまったと感じました。そこで私が商工会の会長を務めていた頃、当時の副村長と協力し、補助金を活用して村の活性化に取り組みました。



補助金期間終了後は、購入した空き家を改装し、かつてのように丹波山村に再び灯をともしたいという思いから、憩いの場やお食事処、宿泊など様々な用途で利用できるよう灯里をオープンさせました。



灯里は、開業時からの従業員である芦澤さんと丹波山村地域おこし協力隊の方々の協力があって安定して運営ができていますが、お客様に好評の灯里の味を創っている芦澤さんも高齢となり、その技術やノウハウを伝承していくことが、今の難しく重要な課題です。

現在は日中のみの営業ですが、今後は人手が確保できれば灯里を夜も営業し、村民が集いお酒を片手に交流できる場所を作りたいと考えています。また、農泊施設としての充実も図りたいです。これからも「灯里」を通じて様々なことに挑戦し、丹波山村にたくさんの「あかり」ともしていきたいです。